

おおたの未来づくり 単元計画書

池雪小

単元名	「スーパースーパーマーケットプロジェクト」(第5学年)		
内 容	A ものづくり	総時間数	35
目 標	・問題の発見・解決に必要な情報を収集・活用する知識及び技能を身に付けるとともに、相手に伝えるための言語や情報技術に関する知識及び技能を身に付ける。 ・問題を発見し、解決方法を考え、結果を予測しながら試行錯誤して解決方法の実行を繰り返し、問題解決を図る力を身に付ける。 ・ものづくりに携わる人とかかわりを大切にするとともに、自分や他者のよさを生かしながらアイテムづくりに主体的に取り組み、より多くの人にもものづくりの魅力を伝えようとする態度を養う。		
指導計画の概要			
学習過程	主な学習活動		外部連携・教材等
コンセプト	・おおたの未来づくりとはどんな教科か知る。 ・食品ロスの実態と原因を探る。 ・地域の会社の課題や願いを聞く。 ・地域や大田区の食品ロスを防ぐ取組を知る。		・株式会社 エフピコ ・東急ストア ・本校栄養士 ・池雪いきいき応援隊
デザイン	・収集した情報を整理・分析し、コンセプトにあったものを設計するためにアイデアを出し合う。 ・コンセプトに合った機能、効果、外観、キャッチコピーを考え、表現する。 ・デザインに込められた思いをプレゼンする資料を作成する。 ・授業パートナーや地域の方々にデザインを紹介し、評価してもらう。 ・様々な人からの評価を整理・分析し、改善に向けて話し合う。		・東急ストア ・本校栄養士 ・池雪いきいき応援隊
クリエイション	・デザイン、説明の練り直しを行う。 ・作業班、プレゼン・説明書班に分かれて、デザインを具現化する活動をする。 ・完成作品について授業パートナーにプレゼンし、フィードバックを受ける。 ・活動の振り返りを行う。		・東急ストア ・本校栄養士 ・池雪いきいき応援隊
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、独自教科で内容及び削減する授業時数			
教科等名	本単元で補完する内容		授業時数
国 語	・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。 ・互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げ、まとめること。 ・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。		8
算 数	・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目して問題の結論について判断するとともに、その関係を言葉で説明することができること。		2
理 科	・人と環境の関わりについて調べる活動に取り組み、人の活動は地球環境に様々な影響を及ぼしていることと捉えること。 ・人と環境が関わって、工夫して生活するために、自身ができることを考えること。		5
社会	・日本の販売業と情報との関わりについて、情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、聞き取り調査をしたり、それぞれ資料で調べたりしてまとめること。		2
家庭科	・栄養を考え食事について、課題の解決に向けて考えること。 ・材料に適した調理の仕方を考え、一連の活動を計画し、おかずづくりについて工夫して実践すること。		3
総合的な学習の時間	・プログラミングを活用し、プレゼン内容等をより良いものにしていくこと。 ・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けること。		15